

2025年取組一覧(アジア)

インド	天皇誕生日祝賀レセプション
インド(ベンガルール)	天皇誕生日祝賀レセプション
インドネシア	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産農林水産物及び酒類のPR並びに大阪・関西万博PR
インドネシア(スラバヤ)	日本産水産品レセプション
インドネシア(デンパサール)	天皇誕生日祝賀レセプションでの水産品プロモーション
カンボジア	天皇誕生日祝賀レセプション
カンボジア(シェムリアップ)	天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産水産品のPR
シンガポール	天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産水産物の魅力発信・大阪・関西万博PR
シンガポール	日本ワイン・日本産チーズの魅力発信イベント(シンガポール)
スリランカ	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物の魅力発信
タイ	令和6年度天皇誕生日祝賀レセプション
韓国	大規模レセプションでの日本産水産物・食品の魅力PR
韓国(済州)	済州総領事館主催レセプションにおける北海道産ホタテPR

2025年取組一覧(アジア)

韓国（釜山）	第1回日本産食品の魅力発信レセプションの開催
韓国（釜山）	第2回日本産食品の魅力発信レセプションの開催
韓国（釜山）	琉球泡盛PRレセプションの開催
中国	中華料理業界向け展示商談会
中国	若手蔵元による日本酒イベントの開幕式
中国（上海）	大阪・関西万博開幕直前レセプション
バングラデシュ	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産ホタテPR
フィリピン	天皇誕生日祝賀レセプションを活用した日本産水産物等の魅力発信
ベトナム	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物や日本酒等の魅力発信
ベトナム（ホーチミン）	天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産食品の魅力発信及び大阪・関西万博PR
マレーシア	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産品及び酒ブース出展
ミャンマー	天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産品のPR
ミャンマー	JFF Theaterを活用した日本酒に関する情報発信
モンゴル	天皇誕生日祝賀レセプションにおける和食の提供

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプション(インド)

在インド大使館

開催日: 令和7年2月14日

場 所: 大使公邸(ニューデリー)

主催: 大使館

協力/参加企業・自治体: 出展企業38団体

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、インドに進出している/進出を検討している日系食品・飲料メーカーや日本食レストラン等、38団体がブース出展。
- まぐろ・ぶり等の日本産水産物の魅力を発信するため、日本産水産物に焦点をあてた特設ブースを設けた。
- 当日はインド政府関係者や日印企業関係者など約750人が来場し、在インド大使館公邸料理人がにぎり寿司を実演披露。
- X、Facebook、Instagramの当館アカウントから当日の様子について投稿を行った。



当館のInstagram投稿



万博PRブース



水産物PRブースの様子

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプション(インド)

開催日： 令和7年2月7日

場 所： リッツカールトンホテル(インド・ベンガルール)

主催：在ベンガルール総領事館

協力／参加企業・自治体：参加企業12社、高知県

在ベンガルール総領事館

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションにて、日本水産品の魅力を発信するため、日本産のホタテ、エビ、サケ、鯖等を使い、ホテルのインド人シェフらがその場で調理実演する、3つ(寿司、天ぷら、鉄板焼き)の特設カウンターを設けた。
- 別途、高知県から提供のあったマグロ、ブリ、マダイを使い日本人シェフが寿司を提供。
- 会場では、日本産酒類を提供するバー・カウンターも設けた。
- 当日は、インド・カルナータカ州産業大臣をはじめ、州政府関係者や日印企業関係者など約400名が来場し、日本産水産品を使った日本食を楽しんだ。
- 本件レセプションの様子は、現地ニュー・インディアン・エクスプレス紙で「日本の全てのもの」と題して報じられた。また、デカン・ヘラルド紙では「ベンガルールで日本総領事館が天皇誕生日を祝った」と題して報じられた。

Japanese consulate celebrates emperor's 65th birthday

RENEWAL OF TRADITION
It's the Japanese Emperor's 65th birthday celebration, and the consulate is celebrating it with a special event. The event was held at the consulate on Sunday, February 7, 2025. The event was attended by the Consul General, the Consul, and the Consul's staff. The event was a celebration of the Emperor's birthday and a chance for the consulate to showcase Japanese culture to the local community. The event was held at the consulate's reception hall and was attended by about 400 people. The event was a success and the consulate was able to showcase Japanese culture to the local community.



現地報道ぶり



日本産水産品調理特設カウンター
(寿司、天ぷら、鉄板焼き)



高知県提供のマグロ等で寿司を提供



寿司と日本食を楽しむパティル州産業大臣(右)及び
ダヤナンダ・ベンガルール市警察長官(中央)

【農林水産物・食品等の広報】 天皇誕生日祝賀レセプションにおける 日本産農林水産物及び酒類のPR並びに大阪・関西万博PR(インドネシア)

開催日：令和7年2月20日
場所：セントレジスホテル
主催：在インドネシア大使館

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、政府要人や財界・ビジネス関係者及び報道関係者に対して、日本産農林水産物・酒類の魅力及び安全性のPRを実施。
- 同レセプションには、824人が参加。
- 公邸料理人や日系企業などによりバラエティーに富んだ和食及び日本食材を提供。また、地方自治体(愛媛県、静岡県、石川県、十勝清水町、東かがわ市及び福島県)と連携し、各地の製品を提供。日本産酒類コーナーでは日本酒、日本産ワインなどを提供した。
- 寿司や和牛を提供するブースでは行列ができるなど、参加者の反応は好意的で、日本産農林水産物及び酒類に対する強い関心が示され、現地メディアでもその旨が報道された。
- 大使挨拶で大阪・関西万博の紹介を行うとともに、パンフレットやクリアファイル等の大阪・関西万博記念グッズを来場者に配付。

在インドネシア大使館



在インドネシア日本大使館と東南アジア諸国連合 (ASEAN) 日本政府代表部は20日、23日に迎える天皇誕生日に際し、ジャカルタの市庁舎で祝賀会を開いた。会場にはインドネシア側の要人や各地方大使、日系企業……

jakartashimbun.comより引用



大阪・関西万博記念グッズ配布



日系企業による寿司の提供



日系企業による和牛焼き肉の提供



地方自治体ブース



日本産酒類の提供

【農林水産物・食品の広報】

日本産水産品レセプション(インドネシア)

開催日: 令和7年2月19日

場 所: マリオットホテル

主催: 在スラバヤ総領事館

在スラバヤ総領事館

【概要】

- ホタテ、ハマチ、甘エビ等の高品質な日本産水産品を、和食人気が高まっているインドネシアの第2の都市スラバヤでアピール。販路拡大を目指すため天皇誕生日祝賀レセプションの機会に日本産水産品を紹介・試食する場を設けた。
- 天皇誕生日祝賀レセプションには、東ジャワ州政府要人や当地の外交団のみならず、ビジネスマンや企業経営者など約270名が参加。公邸料理人が提供するブースの前には長蛇の列ができるほど好評であった。
- レセプションの参加者からは、非常に美味しいと好意的な反応を得ることができたため、当地での日本産水産物の評価が高まり、消費の増加に繋がることが期待される。
- なお、当地の最大手新聞社ジャワポス紙を始めとして地方各紙や、国内最大の通信社であるアンタラ通信のウェブ版等各メディアにおいて、本レセプションの様子が報道された。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションでの水産品プロモーション(インドネシア)

開催日: 令和7年2月28日

場 所: アヤナ バリ

主 催: 在デンパサール総領事館

在デンパサール総領事館

【概要】

- バリ島の「アヤナ バリ」ホテルのアヤナボールルームにて、天皇誕生日祝賀レセプションを開催。同機会に、日本の水産品をプロモーションする観点から、ゲストに対して、公邸料理人による握り寿司、日本産のホタテやブリの天ぷら等の水産品を提供し、非常に好評を得た。
- バリ州知事他、東ヌサトゥンガラ州警察本部長、地方政府関係者、各国総領事、各国名誉領事、各大学長、日本語教師会、芸術家の方々、元日本留学生協会バリ支部の会員、バリ日本人会の役員などの管轄3州の要人約400名の参加があった盛大なレセプションとなった。
- 公邸料理人による握り寿司、チラシ寿司が非常に好評で、ゲストによる長蛇の列となった。
- 貝殻付きのホタテ料理の提供も、非常に好評で、レセプション開始から約1時間で全ての水産品の提供が終了してしまうほどの人気ぶりであった。日本産のブリの天ぷらの実演を行い、ゲストの注目を浴びた。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプション(カンボジア)

開催日：令和7年2月20日

場 所：在カンボジア大使公邸

主 催：在カンボジア大使館

協 力：Khmer Innovative Service Co., Ltd. / S.E.A.T.S inc.

在カンボジア大使館

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションの機会に日本産食品(マグロ、ホタテの刺身並びに和牛ステーキ)及び日本産酒類(特に日本酒(岩手県/山形県/宮城県/福島県/新潟県/愛知県の銘柄))を来場者に振る舞った。
- 公邸料理人が調理した日本産食品(特に水産品)(写真上)について、来場者からは、日本産食品の味、新鮮さ、安心・安全な食事を評価する声が聞かれ、提供ブース前に列ができるほど人気の高さが見受けられた。
- 会場内に日本産酒類を提供する特設ブースを設置し(写真真ん中)、当地で日本酒を扱う業者(在留邦人)の協力を得て、来場者に対して日本酒の魅力や銘柄ごとの特徴、ペアリングに適した料理の紹介等を実施した。
- 日本産酒類については、総じて「美味しい」と高評価が得られた。カンボジア人来場者には幅広い料理と相性がよい「バランスがとれた」「甘い」の日本酒が好まれる傾向が見られ、その他外国人(主に外交団)からは「スッキリとした味わい」が特徴の日本酒へのよい反応が見受けられた。また、性別による傾向では、「出羽桜咲」のような甘口のスパークリング日本酒が女性来場者に特に好評で、リピートして楽しむ様子が見られた。
- 今後も継続的に日本酒の魅力を発信することにより、日本酒の理解促進を図る必要があり、当地における和食人気との相乗効果をうけて日本酒の輸出量増加につながるものと期待される。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産水産品のPR(カンボジア)

開催日： 令和7年2月28日

場 所： ソカ・コンベンションセンター

主 催：在シェムリアップ日本国領事事務所

協力企業：Daishin Trading Cambodia LTD

在シェムリアップ領事事務所

【概要】

- シェムリアップ州知事を主賓に迎え、管轄5州政府関係者や領事団等約140名が参加した天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、日本産水産品、日本産酒類を提供したほか、日系企業のブースを設置して、企業PRを行った。
- Daishin Trading Cambodia社を通じて調達した日本産水産品（北海道産ホタテ・長崎県産マグロ）を提供し、招待客から好評を得た。



多くの招待客から好評を得た
日本産水産品（ホタテ、マグロ）

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産水産物の魅力発信・大阪・関西万博PR(シンガポール)

開催日：令和7年2月27日

場 所：ザ・リッツ・カールトン・ミレニア・シンガポール

主 催：在シンガポール大使館

在シンガポール大使館



マグロ解体ショー



日本酒ブース



壇上での万博PR

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションの開催に併せて、日本産水産物を中心とした食品プロモーションを実施した。出席者は当地の閣僚・議員、政府高官、企業関係者など約850人にのぼった。
- 青森県産マグロを使用した解体ショーおよび刺身の提供は、多くの来場者が長い列を作るほどの人気を博し、日本産水産物の魅力を強く印象づけた。また、ブリや福井名水サーモン、カニ、フグ等を使用した日本料理も非常に好評で、レセプションの途中で料理が品切れになってしまうほどだった。ゲストからは「やはり日本産水産物のクオリティは別格」とのコメントもあった。
- 福島相双復興推進機構が福島県漁連等と連携し提供したメヒカリやヒラメの寿司も大変好評で、多くの来場者が関心を示した。
- 昨年、「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを受け、各地方自治体がPRする日本酒を集めた「日本酒コーナー」を会場内に特別設置し、目立つ形でプロモーションを行い、多くの来場者から高い関心を集めた。
- 地方産品のPRのため、鹿児島県産の「かるかん」をゲストに提供した。

【大阪・関西万博PR】

- 大阪・関西万博の開催が近づく中、大使のスピーチで万博について言及したほか、会場に万博をPRするブースや特別フォトパネルを設置し、公式キャラクター「ミャクミャク」も会場に呼びPRした。多くの来場者が万博のグッズを手に取り、写真撮影を行うなど、当地における万博開催に向けた機運の醸成につながった。

日本ワイン・日本産チーズの魅力発信イベント(シンガポール)

Japanese Wine and cheese ～Exploring Japan's Hidden Delicacies～

開催日: 令和7年3月1日

場 所: 在シンガポール大使公邸

主催: 在シンガポール大使館 JETRO 農林水産省

協力／ 国税庁、Terra Tokyo Italian、NPO法人 チーズプロフェッショナル協会

在シンガポール大使館

【概要】

- 日本ワイン・日本産チーズは、品質面で国際的な評価を高めつつあるが、シンガポールでの認知度は低く、十分知られていない。そのため、ローカルのキーパーソン(富裕層、レストランオーナー・シェフ、大手の卸・小売、メディア)や各国大使館を、特別招待するレセプションを開催し、ゲスト約140名にその魅力をPRした。
- 海外の日本大使館として初めて、日本産チーズを特集するイベントとなった。
※日本ワインと日本産チーズをセットで特集し、大使館でPRするのも初めてのケース。
- 日本全国から大使館が応募した日本ワイン約40商品(約25社)、日本産ナチュラルチーズ約25商品(約20社)を紹介。下記プログラムを実施
 - ① 日本ワイン、日本産チーズの基調セミナー
 - ② 個別ピッチイベント(ワイナリー4社、チーズ工房5社)
 - ③ ブースでのテイasting(ワイナリー6社、チーズ工房9社が現地参加)
- 当日の様様を当館大使館のXアカウントでPRした。事後には共同通信(NNA)と時事通信で報道されたほか、複数の現地ゲストが動画投稿し、多くのフォロワーが関心を持つ機会を得た。
- 参加者からは「日本全国でワインを作っていることに驚いた。日本ワインの産地・ワイナリーを訪れてみたくなった」、「日本産チーズは初めて知ったが、味の深みと美味しさ、種類の多様さに驚いた。フランス産と同等以上に美味しいかも」、「どこで商品を買えるのか、いつ発売されるのか」等、これらの商品への高い関心と市場開拓の大きな可能性が示された。

事後アンケート: 日本ワイン、日本産チーズがシンガポールにあれば購入したい、
レストランで食したいと回答したゲストの割合(ワイン92%、チーズ96%)



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物の魅力発信（スリランカ）

開催日：令和7年2月18日

場 所：在スリランカ大使公邸

主 催：在スリランカ大使館

在スリランカ大使館

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、日本酒・日本茶ブースに加えて、日本産水産物の魅力発信ブースを設置し、日本産の刺身や寿司を提供。日本食文化の総合発信の場となった。
- パンニーラゲ地方開発・社会保障・コミュニティエンパワーメント大臣やラトナヤケ運輸・ハイウェー・港湾・航空大臣を含む現役閣僚4名をはじめとしたスリランカ政府関係者や、ゴタバヤ・ラージャパクサ元大統領やマヒンダ・ラージャパクサ元大統領、外交団やビジネス関係者など総勢477名が訪れ、活況を呈した。
- 在スリランカ大使館のXアカウントにて情報発信。



▲日本酒・日本茶ブースも併設



▲鮮魚を活用してお造りとして提供



▲公邸料理人による寿司握り実演

【農林水産物・食品の広報】

令和6年度天皇誕生日祝賀レセプション(タイ)

開催日： 令和7年2月18日

場 所： クイーンシリキット・ナショナルコンベンションセンター

主催(共催)：在タイ大使館

日系企業・地方自治体等によるブース出展数： 72ブース

在タイ大使館

【概要】

- 2025年2月18日、在タイ日本国大使館はクイーンシリキット・ナショナルコンベンションセンターにおいて、「令和6年度天皇誕生日祝賀レセプション」を開催。レセプションにはタイの政界・経済界の要人を含む2,000名近くの招待客が来場。
- 会場では、日本企業各社や地方自治体、独立行政法人などがブースを出展し、各企業・自治体の特色や魅力を発信。また、本年開催される大阪・関西万博の機運醸成のために、日本企業と連携して万博特設ブースを設置し開催をPR。UNESCO無形文化遺産に登録された日本の「伝統的酒造り」についても日本企業と連携して特設ブースを設置し、タイ語・英語での説明や試飲により登録をPR。
- 農林水産物・食品に関しては、水産物を使用したお寿司やお好み焼き、牛肉、日本酒等がふるまわれ、各出展ブースでは、タイでの販売場所や日本の生産地についての質問などが行われた。来場者からは日本産の農林水産物・食品に対する高い評価と関心を得ることができた。



【農林水産物・食品の広報】

大規模レセプションでの日本産水産物・食品の魅力PR(韓国)

開催日： 令和7年2月19日

場 所： グランドハイアットソウル

主催： 在大韓民国大使館

協力： 北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、福島県、新潟県、静岡県、
岐阜県、島根県、愛媛県、宮崎県、長崎県、沖縄県、JETRO、JNTO、
(株)ロッテアサヒ酒類等

在大韓民国大使館

【概要】

- 在韩国大使館主催レセプション(参加者約650名以上)において、釜山の水産物輸入事業者等の協力を得て、日本産水産物コーナーを設置(大使館として初の試み)。
- ホタテ、マダイ、ブリ、アジ、マグロの計5種類の水産物を使った料理(寿司、ホタテのボイル、アジのタタキ)を提供。
- レセプション中常に長蛇の列ができるほどの人気で、日本産水産物の魅力や安全性のPRに大きく貢献。
- 出展した福島県等の自治体・団体・企業が日本酒や食品等のPRを実施し、当地での日本酒・日本食ブームの盛上げ等に貢献。
- 関西万博のPRも併せて実施。



解体の実演で用いたマグロ



水産ブース



日本酒提供の様子(福島県)



水産物提供の様子

【農林水産物・食品の広報】

済州総領事館主催レセプションにおける北海道産ホタテPR(韓国)

開催日： 令和7年2月11日

場 所： 済州特別自治道内ホテル

主催： 在済州総領事館

在済州総領事館

【概要】

在済州総領事館が開催したレセプションにおいて、済州特別自治道の政財界要人をはじめ、メディア・教育・文化芸術分野関係者、大型ホテル幹部等を含む観光業界関係者等、約180名に対し、「北海道産ホタテ」を提供した。レセプション会場内には、「北海道産ホタテ」のポスター及びパンフレットを展示し、関連映像をモニターにて上映したほか、在済州日本国総領事による挨拶において、「北海道産ホタテ」をはじめとする日本産水産物の魅力と安全性について来場客に直接PRした。また、会場の中央に「北海道産ホタテ」を提供するブースを設置することで広報効果を高めた。

- 多数の出席者から、「北海道産ホタテ」に対する賞賛の声が寄せられ、想定以上の好評を得た。「北海道産ホタテ」のブースには常に出席者の列ができるほどであり、ホタテは行事の途中で品切れとなった。
- 済州における日本産水産物の安全性に係る懸念を取り除くとともに、北海道産ホタテを口にしたことのない当地の多くの人々に対して、その魅力を直接経験せしめることにより、新たな需要を喚起した。
- 生産地の関係者からも、本ブースの取組に対し、謝意の表明があった。



農林水産物・食品の広報

第1回日本産食品の魅力発信
レセプションの開催(韓国)

開催日：令和7年2月20日(木)
場所：パラダイスホテル釜山
主催：在釜山総領事館

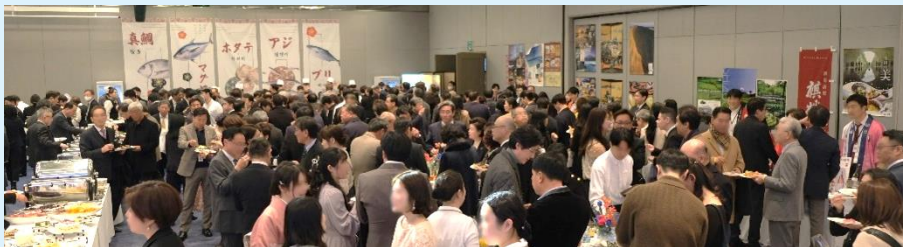
【概要】

- ◆ 日本の水産物に焦点をあてた日本産食品の魅力発信レセプションを開催
- ◆ 今次レセプションにおいては、釜山をはじめとする慶尚道の政財界関係者及び一般市民等を招待し、約400名が参加。
- ◆ 国税庁の協力により、日本酒広報ブースを設置し、10種類の日本酒を提供した。また、動画を用いてユネスコ無形文化遺産に登録された「伝統的酒造り」のPRを行った。



【結果・評価】

- ◆ レセプションにおいて、ホタテ、マダイ、ブリ、アジ、マグロ、ウニ、イクラ、甘エビの計8種類の水産物を使った料理（寿司、刺身等）を提供したところ、常に長蛇の列ができるほどの人気を集め、日本産水産物の魅力や安全性のPRに大きく貢献。
- ◆ 大阪・関西万博のPRのほか自治体・団体・企業が日本酒や食品等のPRを実施し、日本へのインバウンド促進に貢献。
- ◆ 韓国の有名シェフが日本産水産物を使った料理を提供し、当地での日本酒・日本食ブームの盛り上げ等に貢献。



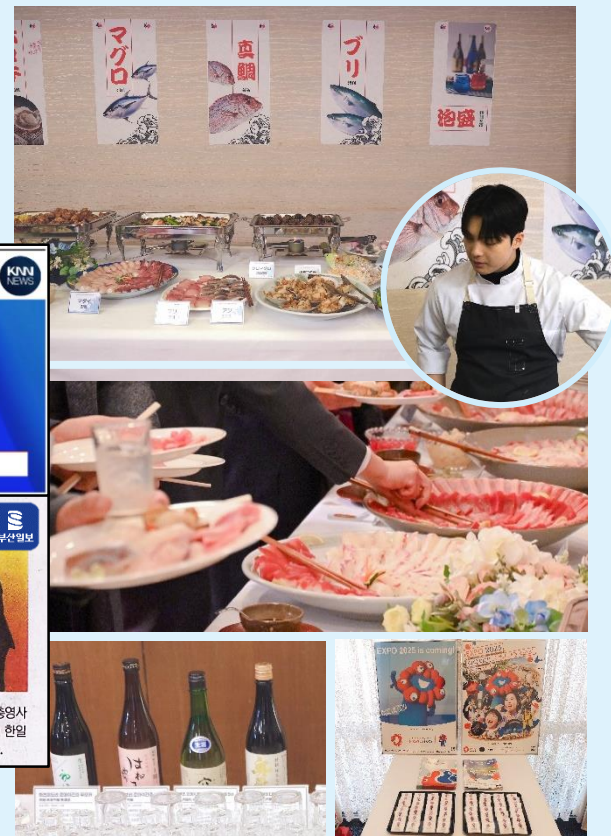
【農林水産物・食品の広報】

第2回日本産食品の魅力発信レセプションの開催(韓国)

開催日 : 令和7年3月12日
 場所 : 在釜山総領事公邸
 主催 : 在釜山総領事館

【概要】

- ◆ 日本の水産物に焦点をあてた日本産食品のPRとインバウンド促進を目的としたレセプションを総領事公邸にて開催。
- ◆ 今次レセプションにおいては、日本の水産物の販売経路の開拓、インバウンドの促進を目的に、当地の水産物輸入業者、自治体・観光業関係者、インフルエンサー、メディア関係者等を招待。
- ◆ 釜山地域の財界関係者、魚市場代表、報道機関社長、有名インフルエンサーなど、約110名が出席。
- ◆ 北海道産ホタテの貝焼きやマグロに加え、最近寿司・刺身用に輸入開始した日本のアジを提供し、日本の水産物の多様性と質の高さを誇示。



【結果・評価】

- ◆ 水産物の流通や消費に関与する当地の政財界関係者が日本の水産物のすばらしさを直接体験することで、安全性・高品質をアピール。
- ◆ 当地放送局及び新聞社により、今次レセプションの様子が報じられたことで、日本の水産物を楽しむ姿が広まり、日本食に対する一般市民の関心が更に高揚。
- ◆ 韓国の有名料理人が日本料理を提供するとともに、地方自治体が特産品をPRすることで日本への関心が高まった。
- ◆ 日本の水産関係者と、当地の水産物輸入業者とのマッチングの場となり、今後もこうした催しを通じて、新たな商流が構築されるきっかけとなることを期待するとの声が上がった。



【農林水産物・食品の広報】

琉球泡盛PRレセプションの開催(韓国)



【概要】

- ◆ 日本産酒類の輸出拡大のポテンシャルが大きいと考えられる釜山総領事公邸において、泡盛の魅力発信と併せて沖縄料理や、観光についてもPRするレセプションを開催。
- ◆ 今次レセプションにおいては、酒類輸入・卸売業者、食品輸入事業者、小売店、飲食店、ホテル関係者、メディアやインフルエンサー等、約110名が参席。
- ◆ ラフテーなどの沖縄の代表的な料理に加え、沖縄県協力のもと、沖縄のスイーツ、シークワースージュースの提供や、沖縄観光PRも行った。



開催日：令和7年3月12日
場所：在釜山総領事公邸
主催：在釜山総領事館



경상투데이



오키나와 전통주 '아와모리' 맛보세요
주부산일본국총영사관, 현지 공수 생선·전통음식 등 선배

주부산일본국총영사관(이하 영사관)은 지난 12일 부산시 수영구에 위치한 일본국총영사 관저에서 '일본 음식과 아와모리(泡盛)의 매력 리셉션'이라는 주제로 기념사업을 개최했다.

이번 기념사업에는 박극재 부산공동어시장 대표이사, 장재국 동서대학교 총장, 이오상 KNN 대표, 한·일 관계자 등 100여명이 참석했다.

영사관에서는 참석한 여러 내빈을 위해 일본 오키나와에서 직접 해산물을 공수해와 회, 초밥, 가리마구이, 오키나와 전통음식 등 많은 먹거리를 제공했다.

오키나와와 전통주 '아와모리'라는 오키나와의 전통 술을 제공해 일본의 전통 명주를 여러 내빈에게 알리기 위한 자리도 마련됐다.

영사관 관계자에 따르면 "아와모리는 과거의 류큐(琉球)에서 지금의 오키나와까지 이어져 온 술이다. 특유의 풍미가 깊고 장기 숙성을 할수록 향과 맛의 깊이가 더해진다"고 전했다.

오스가 초요시 총영사는 "국교 정상화 60주년 기념사업을 통해 많은 내빈이 참석해 주 감사드린다"며 "맛있는 음식과 오키나와 전통 술을 먹고 마시며 즐기는 자리가 됐으면 좋겠다"라고 말했다.

송동현 기자 dongh81@naver.com

【結果・評価】

- ◆ 当地放送局や新聞社により、今次レセプションの様子が報じられたことで、琉球泡盛及び沖縄料理等をPRすることができ、レセプション出席者だけでなく、一般市民の関心を集めることができた。
- ◆ 泡盛を飲むことは初めてだという人も多く、琉球泡盛セミナーを開催したことで、泡盛の楽しみ方などを広めることができた。
- ◆ 沖縄県と協力することで、観光や、沖縄料理なども同時にPRすることができ、インバウンドの促進にも寄与することができた。

【農林水産物・食品の広報】

中華料理業界向け展示商談会(中国)

在中国大使館

開催日: 令和7年3月20日(木)

場 所: 在中国大使館公邸及び多目的ホール

主催(共催): 在中国大使館・北京フード会、後援: 一般財団法人 日中経済協会

協力/日本食品関係企業38社(日本食研、アサヒビール、井村屋等)

【概要】

- 本展示商談会は、日本食品の中華料理業界への販路開拓を目的に開催され、上海や青島等からの参加を含む日系食品関連企業38社が出展した。来場した中国の食品業者やレストラン関係者、中華料理関係団体関係者430名に対し、中華料理に合う新たな食べ方や飲み方の提案が行われた。
- 併せて、唐揚げ粉や海苔、ヤクルト等、出展企業の商品を使用した創作中華料理コンテストを開催し、ホテルやレストラン、料理学校等から応募のあった14名の中華料理シェフが腕を競い合った。審査員は、中国割烹協会の齊金柱監事長と、北京日本調理師会の深谷浩康会長が務めた。コンテストでは、濃厚チキンスープやかぼちゃペースト等を使った酸湯三色魚麵を考案した職業訓練学校の教員が優勝し、「料理のレベルを高めるため、中華料理と日本産食材は互いに学び合うことが大切。今後も交流が続くことを願う。」と喜びのスピーチを行った。
- 当日の展示会の様子は、人民網、経済日報、中国新聞等、多くのメディアに取り上げられた(報道例は下部右参照)。「日系食品企業の商品と中華料理が新たな化学反応を起こす」や「舌の上の中日ミックスー日本食品企業が中華料理との融合に新たな道を探る」等、本展示会に対する好意的な報道が多数見られた。



出展社ブースの様子



コンテスト出場者の調理の様子



会場の様子

1 概要

形式	農林水産物・食品の広報
開催日	令和7年（2025年）8月7日
開催場所	在中華人民共和国日本国大使館多目的ホール
主催（共催）	大使館、ジエトロ北京、SAKE JUMP実行委員会



参加者の蔵元の皆様

2 成果

日本から23の酒蔵が参加し、このうち11蔵が初めて北京市場へ参入して実施された「SAKE JUMP CHINA 2025」の開幕式が当館で開催された。当日は、若手蔵元を含む11名の酒蔵代表者が来館し、「SAKE JUMP」は日本各地の若手蔵元の熱意と創造性を世界へ発信するためのプラットフォームであることが紹介された。

当館金杉大使は挨拶の中で、若い世代の力によって新たな顧客層を開拓する挑戦は、あらゆる分野で求められる取り組みであると強調するとともに、日中双方の関係者が協力することにより、新たなチャンスが生まれることへの期待を述べ、今後も日中間の飲食文化交流を積極的に支援していく姿勢を示した。

開幕式にはメディアや代理店など約60名が参加し、翌8日から大型ショッピングモールで3日間にわたり展示イベントを実施するにあたり、高い広報効果を得た結果、多くの若年層消費者の注目を集めることができた。



金杉大使参加による鏡開き



展示イベントの様子

【その他】

「大阪・関西万博開幕直前レセプション」(中国)

開催日：令和7年3月27日
場 所：在上海総領事公邸
主 催：在上海総領事館

協力／参加企業：大阪府上海事務所、大阪市上海事務所、日本政府観光局、
日本貿易振興機構、グリコ、日清食品、ハチ食品、たこ家道頓堀くる、
杰夫西圣源宏(北京)商贸有限公司上海分公司、樽冠(上海)贸易有限公司、住友電工、三菱電機、ローソン。

【概要】

- 当館管轄内地域の一市四省(上海市、江蘇省、浙江省、安徽省、江西省)の全てからの代表者をはじめ、約70名が出席した。また、各省の主要都市や中国パビリオンでイベントを実施する予定の都市からも政府関係者が出席した。その他、当地中国人ビジネス協会や、旅行会社、航空会社からも出席があり、出席者に対して、大阪・関西万博の魅力や日本産酒類や大阪にゆかりのある食品関連企業の商品をPRした。
- レセプション会場では総領事から挨拶を通じて万博をPRした。また、協力／参加企業・自治体から様々な展示や説明が実施された。
展示：大阪市上海事務所、大阪府上海事務所、日本政府観光局、日本貿易振興機構、グリコ、日清食品、ハチ食品、たこ家道頓堀くる、杰夫西圣源宏(北京)商贸有限公司上海分公司、樽冠(上海)贸易有限公司
説明：大阪市上海事務所(大阪・関西万博の概要説明)
住友電工(万博会場内の「住友館」の概要説明)
三菱電機(万博会場内の「三菱未来館」の概要説明)
ローソン(万博会場内のローソンの概要説明)
- 当日は、読売テレビ及び時事通信が取材。読売テレビから本レセプションに言及する形で報道。
(「ミyakumiyakuは“海外出張”でPRも…宿泊施設のひっ迫懸念 4月は予約でほぼ満室【万博まで17日】」)

在上海総領事館



総領事による挨拶



大阪市・大阪府上海事務所



日本貿易振興機構(JETRO)



日本政府観光局(JNTO)



杰夫西圣源宏(北京)商贸有限公司上海分公司
樽冠(上海)贸易有限公司



グリコ



日清食品



ハチ食品



たこ家道頓堀くる



大阪市上海事務所による「大阪・関西万博」の概要説明



住友電工による万博会場内の「住友館」の概要説明



三菱電機による万博会場内の「三菱未来館」の概要説明



ローソンによる概要説明

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産ホタテPR(バングラデシュ)

開催日: 令和7年2月27日

場 所: 在バングラデシュ大使公邸

主 催: 大使館

協 力: JETROバングラデシュ事務所、匠ジャパニーズレストラン

在バングラデシュ大使館

【概要】

- 大使公邸にて実施された天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、現地日本食レストランと協力し、日本産ホタテのバター焼きを提供し、参加者に魅力をPR。
- 当地政府、経済関係団体、外交団、メディア関係者など約360人が参加。シェイク・ボシール・ウッディン商業省顧問(主賓、大臣相当)やエファ・タバッスム・ミスインターナショナル・バングラデシュ代表(インスタグラムフォロワー10万人超)も絶賛。
- 「ホタテは日本を代表する海産物であり、当地で新たな商流が生まれることを期待する」旨参加者全体へアナウンス。

【結果・評価】

- 参加者の反応は好意的で、日本産海産物に対する強い関心が示された。
- 事後アンケート(口頭)によると、回答者(約6割はホタテ初試食)のうち92%が5段階評価で4又は5と評価。ほぼ全員が「また食いたい」又は「価格次第で食いたい」と回答(希望価格は500~1,500タカ(約600~1,800円)といった意見があった)。
- JETROダッカ事務所からも情報発信している。

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/03/fffaf805e1df9c8c.html>



ホタテのバター焼きを楽しむ参加者



会場に設置した「SNS映え」パネルも好評



ホタテの焼き上がりを待つ大行列ができるなど、終始盛況な会場の様子



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションを活用した日本産水産物等の魅力発信(フィリピン)

開催日: 令和7年2月20日

場 所: グランド・ハイアット・マニラ・ホテル

主催: 在フィリピン大使館

在フィリピン大使館

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションの開催に併せて、日本産水産物の魅力を発信。フィリピン輸入業者ハイタワー社の協力を得て、日本産カキ、ホタテ、マグロ、サーモン、ハマチ、ウニ、イクラ等の刺身や寿司を参加者へ提供。当地の政財界要人、文化人、各国外交団、メディア等から1,000名近くが参加。終始大盛況であり好評を博した。
- 併せて、隣のブースで日本産酒類のプロモーションも実施。一般社団法人Miss SAKEの協力を得て、Miss SAKE JAPANが多くの参加者に日本産酒類を振る舞った。
- このほか、大阪・関西万博公式キャラクターのミャクミャクと万博をPRし、会場を周り来場者と交流を深めるなど大阪・関西万博の機運醸成を図った。
- 特に外交団、飲食関係者、他の出展関係者から、新鮮な日本産水産物の流通、調理方法について質問が寄せられたほか、日本産酒類の入手方法についても問い合わせがあり、日本産水産物、酒類の販売拡大がうかがわれた。
- フィリピン主要紙Manila Bulletinの紙面(2月25日)、オンライン(24日)において、「新鮮な日本産水産物、酒、様々なグルメがイベントの雰囲気盛り上げた」と報道された。



当地主要紙報道ぶり

ミャクミャクと舞妓さん



日本産水産物の提供



Miss SAKE JAPAN による日本酒提供



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産物や日本酒等の魅力発信(ベトナム)

開催日: 令和7年2月26日

場 所: JWマリオットホテル ハノイ

主 催: 在ベトナム大使館

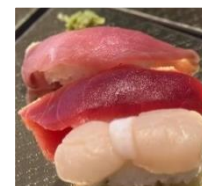
在ベトナム大使館

【概要】

- ベトナム政府、外交団、文化・教育・ビジネス関係者など400名超が参加した天皇誕生日レセプションにおいて、日本産の水産物や和牛を使用した料理を提供し、日本産食品の魅力・安全性を発信。
- さらに、「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録された日本酒は、その味わい・奥深さを体感できるよう、熱燗・ぬる燗・冷や等で提供し、日本酒の魅力を発信。
- 料理はすべて大好評。多くの来場者が熱燗・冷や等で日本酒を体験。日本食・日本酒の魅力を発信する絶好の機会となった。
- ミス・インターナショナル2024のフィン・ティ・タイン・トウイさんが自身のFacebookにレセプション参加と日本食の写真を投稿。
- 現地紙「クアンドイニャンザン」は、レセプションにおける日本食・日本酒ブースの設置に加え、「伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産への登録も紹介。



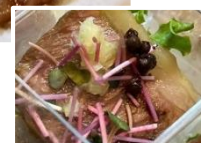
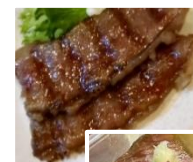
ブースの状況



日本産水産物のお寿司



熱燗、ぬる燗、冷や等で24銘柄の日本酒を提供



和牛料理は2品提供



現地紙「クアンドイニャンザン」より



フィン・ティ・タイン・トウイさんのfacebookより

【農林水産物・食品の広報】 天皇誕生日祝賀レセプションでの 日本産食品の魅力発信及び大阪・関西万博PR(ベトナム)

開催日：令和7年2月27日

場 所： ニッコーサイゴンホテル

主 催： 在ホーチミン日本国総領事館

在ホーチミン総領事館

【概要】

- ベトナム地方政府関係者や外交団、ビジネス関係者等約270名が参加した天皇誕生日レセプションにおいて、日本の水産養殖技術により生産されたまぐろ、ウニ、ぶり、鯛を用いた料理を提供するブースを設置し、日本産水産物の魅力を発信。
- 水産物の他、公邸料理人によるしゃぶしゃぶ、牛丼コーナーを設置し、日本産和牛及び日本産米の魅力を発信するとともに、ベトナムに輸出可能な旬の果物であるリンゴ3品種（ふじ、世界一、きんせい）を提供し、食べ比べを実施することにより日本産果物の認知度向上に努めた。
- 日本各地の酒類を提供し、料理と合わせて紹介することにより、日本産酒類のPRも実施。また乾杯時のイベントとして日本酒による鏡開きを実施。
- 日本産食品・飲料の提供ブースでは、各品目の特徴をビジュアル的に視認可能なバナーやポップを設置するとともに、料理や酒類の説明ができるスタッフを配置。多くの来場者がスタッフと会話しながら料理や酒を楽しむ姿が確認された。
- 来場者からは、提供された料理がどこで食べることが可能かといった問い合わせも数多くあり、本イベントは大成功のうちに終了した。

【大阪・関西万博PR】

- 冒頭の主催者（総領事）挨拶で大阪・関西万博の紹介を行い、PRを実施。
- 会場スクリーンに万博のPR動画を放映するとともに、総領事館員は大阪・関西万博のピンバッジをつけ、来場者との会話においてもPRに努めた。



【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産品及び酒ブース出展(マレーシア)

開催日: 令和7年2月26日

場所: クアラルンプール市内ホテル

主催: 在マレーシア大使館

協力: 齊藤誠氏 (Sushi Hibiki)、リン・テック・チョン・トーマス氏 (Entwine Consultancy Sdn Bhd)

在マレーシア大使館

【概要】

- 2025年2月26日、クアラルンプール市内のホテルにて令和6年度天皇誕生日祝賀レセプションを開催し、日本産水産品(お寿司)及び日本産酒類のブースを出展し、来場客へPRを行った。本レセプションにはラフィジ・ラムリ経済大臣(主賓)、ジョハリ上院議長夫妻を含む各界の主要人物が来場された他、合計約500名もの招待客が日本の食文化を味わった。
- レセプションの冒頭、四方大使はスピーチの中で日本産の水産品やお酒など、本レセプションで提供される日本食の魅力についてPRを行った。
- 寿司ブースでは、マレーシアで日本食普及の親善大使を務める齊藤誠氏が、ホタテやカンパチ等の日本産水産物を利用したお寿司をライブクッキングで振る舞い、ゲストとの対話を通して日本産水産品の魅力のPRを行った。なお、お寿司については、ムスリムの方でも安心して楽しめるように、ムスリムフレンドリー(完全なノンアルコール、ノンポーク)対応とし、水産品については、持続可能な漁業に係る国際認証を取得した国内事業者から調達するなど、幅広い層のゲストに対して、産地の取組も含めたPRを行った。
- 酒ブースでは、同じく日本食普及の親善大使であるリン・テック・チョン・トーマス氏が選定した日本酒4種類と日本産ワイン3種類が来場客に振舞われた。昨年「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことから来場者の日本酒に関する関心も高く、またトーマス氏による各日本酒・ワインの特色や地域性について説明が実施され、日本産酒類の奥深さを発信する絶好の機会となった。
- 本レセプションについては、マレーシアの国営Bernama通信を始めとした多数のメディアにて「両国間の交流は年々深まり、訪日マレーシア人の数は過去3年間で約7倍に増加」等言及があった他、日マレーシア間の関係強化の重要性について報道があった。
- 在マレーシア大使館ホームページ 令和6年度天皇誕生日祝賀レセプションの開催

https://www.my.emb-japan.go.jp/itpr_ja/newinfo_05032025A.html



式典での乾杯セレモニー



寿司ブース



酒ブース

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産品のPR(ミャンマー)

開催日：令和7年2月14日

場 所：在ミャンマー日本大使公邸

主 催：在ミャンマー日本国大使館

協力／参加企業・自治体：SAKU TRADING CO., LTD.

在ミャンマー大使館

【概要】

- Myint Wai MAJA元会長を主賓に迎え、在ミャンマー外交団、国際機関関係者及び民間関係者等約380名が参加した天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、日本産水産品、日本産酒類を提供し、吉武臨時代理大使の挨拶で言及したほか、日系企業のブースを初めて出展し企業PRを行った。
- ミャンマーでは、コールド・チェーンが未整備で、電力不足が深刻化している中、鮮度の良い日本産水産品を刺身で食べられる機会が少ないことから、SAKU TRADING CO.,LTD.の協力により、初めての試みとして、鮮度の良い日本産水産品(ホタテ、マグロ、ハマチ、真鯛及び平目)を刺身で提供し、多くのミャンマー人及び外交団等から、品質の良い日本産水産品を堪能できたとの感想があった。
- 訪日ミャンマー人が増加し、日本語検定試験の受験者数が世界第2位となる中、新鮮な日本産水産品の魅力を強く訴えかける絶好の機会となった。



日本酒で乾杯する吉武臨時代理大使



大盛況であった
日本産水産品



好評だった企業ブース

1 概要

形式	農林水産物・食品の広報
開催日	令和7年（2025年）7月12日
開催場所	国際交流基金 ヤンゴン日本文化センター
主催	国際交流基金 ヤンゴン日本文化センター

2 成果

国際交流基金ヤンゴン日本文化センターの主催により、JFF Theater作品「一献の系譜」の上映会を開催し、日本酒に関する情報発信を行った。本映画は能登を舞台にしており、能登と同じく地震に被災したミャンマーの人々へのメッセージを映画監督からいただき、代読した。

また、本上映会に併せて、在ミャンマー日本国大使館員により日本酒に関する日本政府の取組を紹介し、理解醸成に努めた。

参加者数は約40名であり、アンケート回答者全員がイベントに対し、「とても満足」もしくは「おおむね満足」と回答し、「日本の文化や日本酒のことについて多くを学ぶことができ、イベントを大いに楽しめた」等の感想を得られ、有意義な情報発信となった。

※ JFF Theaterとは、日本の映画や映像コンテンツを無料で見ることができるオンライン映像配信サイト。国際交流基金が運営している。

<https://www.jff.jp/go.jp/about/>

※ ミャンマーで発生した地震に対する日本政府の取組の紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=QFnQ6qA3FjE>



上映中の様子



日本酒に関するレクチャーの様子



試飲会の様子



ミャンマーで発生した地震に対する
日本政府の取組の紹介動画の放映

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける和食の提供(モンゴル)

開催日: 令和7年2月5日(水)

場 所: ウランバートル市 シャングリラホテル・ウランバートル

主催: 在モンゴル日本国大使館

協力企業・自治体: Abico、Mobicom、Monnis Group、Toyota Sales Mongolia、
松浦市、都城市

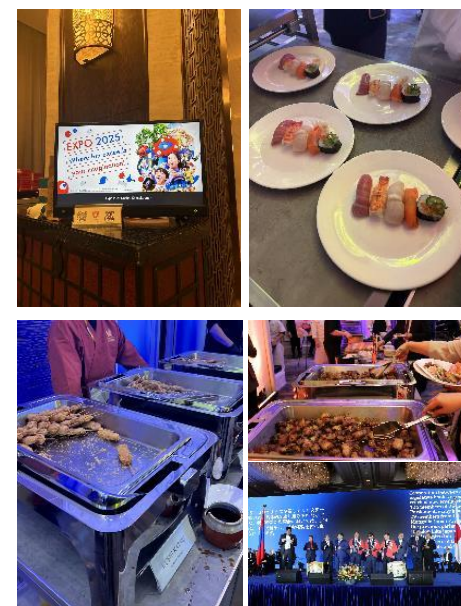
在モンゴル大使館

【概要】

2月5日、在モンゴル大使館が主催した天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、和食を提供した。また、会場の大型スクリーンで大阪・関西万博及び日本食材の画像や動画を投影するとともに、場外のブースにおいて、詳細な情報を提供した。モンゴル政府関係者、ビジネス関係者、知日家、オピニオンリーダー、インフルエンサー及び外交団といった、来場者からは「次は訪日して、日本で和食を食べたい。」、「大阪・関西万博の期間中に訪日したい。」といった声が聞かれた。和食の提供を通じて大阪・関西万博及び日本産食材をPRし、日本産海産物の安全性に対する理解を深めてもらうことができた。

- 握り寿司(約500皿)を提供し、日本産海産物の魅力をPRした。このうち、ホタテは日本産を使用し、日本産食品の安全性をPRした。モンゴルでは、日本産ホタテの輸入販売が開始されており、日本産ホタテを使用した料理に関心が高まっている。
- お好み焼き(200食)及び串カツ(3種各400本)を提供した。粉もの文化や大阪・関西の話題のきっかけとなり、2か月後に開幕を迎える万博への機運醸成につながった。
- 松浦市(長崎県)からアジフライ、及び都城市(宮崎県)の和牛サイコロステーキといった、地元の自慢の食材が提供された。来場者から「どうしたらモンゴルでも手に入るのか。」、「次は、現地に行って食べてみたい。」という声が聞かれた。また、場外のブースでは両市の情報提供が行われた。
- カゴメの食品及びS&Bカレーの輸入販売を行うAbico社の協力により、カゴメジュースの提供並びにカレー及びホワイトシチューの提供があった。場外のブースでは、カゴメが開発した野菜摂取レベルが判定できる「ベジチェック」の体験が行われた。特に冬期の気候が厳しいモンゴルでは、野菜ジュースが国民に愛飲されている。

このように、地方自治体及び企業からの協力を頂きながら、日本食材や日本食の魅力を発信することで、訪日や日本食材輸入に対する理解や意欲増進のための良い機会となった。



(現地報道ぶり)

- ・モンツァメ通信
<https://montsame.mn/mn/read/361346>
- ・News Wire
<https://newswire.mn/n/41733>
- ・Voice of Mongolia
<http://www.vom.mn/mn/p/53302>